

2020年度 教育・学生生活改善会議における学生からの意見・要望と、それに対する本学の所見・対応

豊橋創造大学・豊橋創造大学短期大学部 学長

本学では、学生の意見を大学運営に生かすため、2020年9月9日（水）、学長を含む教員と各学科、各科、学生会の学生の代表者に集まっていたいただき、オンラインによる「教育・学生生活改善会議」を開催しました。今回は、遠隔授業を含む学修・生活支援の状況や教職員の対応に関する印象、各種アンケートの在り方を中心に活発な意見交換が行われました。

当日の質問項目と学生からの意見・要望、それに対する本学の所見・対応について以下のとおりまとめましたので、各自、確認してください。

次年度以降も、引き続き、「教育・学生生活改善会議」を開催する予定ですので、是非、学生の皆さんが日ごろから学生生活で思っていること、本学に期待することなどをお聞かせください。

会議にご参加いただいた学生の皆さん、ご協力ありがとうございました。

質問項目	学生からの意見・要望	本学の所見・対応
1. 次の各項目について、ユーザーとしてのご意見をお伺いします。 (ア) 学年暦（満足・不満足・その他） (イ) 履修案内および Schedule Book & Campus Guide の利用について（便利・不便・その他） (ウ) Universal Passport（履修登録・教務関係の周知など）の利用・操作について（便利・不便・その他） (エ) シラバスの活用等について（便利・不便・その他） (オ) その他	(ア) なし (イ) なし (ウ) これまでの履修案内などの不満はなかったがこの春学期に、希望していた科目について、履修登録後にコロナの関係で閉講となった。履修登録前に予告するなど配慮して欲しかった。	春学期については、先が読めない不透明な状況であり、大学の様々な対応を協議決定する必要があったため、学生の皆さんへの連絡が遅れる状況が生じてしまいました。今後は学生の皆さんへ情報を速やかに伝達できるように対応します。
	(エ) なし (オ) なし	
2. 学修・生活支援の状況や教職員の対応に関する印象についてお伺いします。	①教員が親身になって関わってくれるので満足している。春学期のガイダンスで不明な点があったが、教務課、学生課の職員が親切に対応してくれた。 ②不明な点についての教員の説明、キャリアセンター職員の対応など満足しているが、遠隔授業の際に、電波障害により教員の質問内容が聞き取りにくい時があり、教員から授業をきちんと聞いていないような受け取り方をされたことがあり、悲しかった。	①今後も、教職員一同、丁寧な対応を心がけていければと考えます。 ②ご不快な（悲しい）思いをさせてしまい、申し訳ありません。遠隔授業では、学生側の電波障害について教員側で気づくことが難しい場合があります。面接授業以上に積極的に言葉やチャットなどでお互いの意思伝達をする必要があると痛感しております。
3. 日頃、教育プログラムや学修環境・学生支援の改善にあたり、種々のアンケート調査に協力していただいておりますが、それらのアンケートについてお伺いします。	①実施時期や分量については特に不満はない。 ②アンケートについて「後でやっておくように」と言われるが、その場で答えないと忘れてしまう。 ③アンケートのボリュームは適量だと思う。 ④質問内容が重複しているとは特に感じない。 ⑤匿名で回答できるのが良い。	①③④⑤今後とも、実施時期や分量について、検討を続けたいと思います。 ②実習に関する授業評価アンケートについては、実習中での回答が難しいため、リマインドメールを送付しています。講義・演習の授業評価アンケートについては、授業内で実施するよう依頼していますが、できなかった場合は、担当教員より学生へ再度アナウンスし、回答を促すようにします。

	⑥結果の反映をしていない教員がいるので、授業に生かして欲しい。フィードバックして欲しい。	⑥各教員記載の授業改善シートをふまえ、対応していくようにします。
4. 今年度新型コロナウイルス感染症予防対策のため、授業時間帯の変更や、活動基準の変更から授業形態(授業と面接(対面)授業)の変更がありました。これらについて、ご意見をお伺いします。	①1年生なので、初めから85分授業だが、集中できてよかった。 ②遠隔と対面との併用で、最初は混乱しなにか不安だった。 ③授業中に不具合などを、チャットで教員に伝えても対応してもらえないことがあった。チャットに気づいてもらいたい。 ④機器の操作に不慣れな教員がいる。スムーズに授業を進行して欲しい。 ⑤電波が悪くなる時もあり、すべて遠隔は難しいので、対面併用に賛成である。 ⑥授業中に使用したスライド等は、すべてclassroomに入れて欲しい。 ⑦授業中実施される課題(小テスト)の内容が、対面より多く、予定時間で回答することが難しく、さらに理解ができない状態で授業が進んでしまう科目があった。 ⑧5分授業を短縮する中、電波障害などPCの接続で時間を要してしまい、時間を無駄にしてしまうことがあった。そのまま授業は進んでしまい受けることができなかった。改善をして欲しい。 ⑨教員の立つ位置によって、音声が届きづらくなるがあるので、配慮してほしい。	①コロナ禍が終息し、一日も早く本来の90分へ戻すことができると考えます。 ②混乱するのではないかと危惧していましたが、スムーズに対応いただけてよかったです。 ③ご指摘のような事例があることを周知し、改善に努めます。 ④ご指摘のような事例があることを周知し、改善に努めます。なお、不慣れな先生方については、サポートができるように配慮します。 ⑤今後も状況に配慮し、対面と遠隔を併用実施します。 ⑥classroomに入れるかどうかは、各授業担当者の判断になりますので、希望する場合は、授業担当教員へ申し出てください。 ⑦授業担当者も手探りの状況かと思いますので、申し出てください。 ⑧電波障害などで授業が受けられなかった場合は、教務課に連絡をしてください。そのような学生へは録画した授業内容を一定期間視聴できるように対応しています。 ⑨ご指摘のような事例があることを周知し、改善に努めます。
5. 授業では、教員が学生に理解させようとしていましたか。	①遠隔授業では質問しづらい雰囲気、誰かが質問しないとできない。 ②授業のスピードが速く、理解が追いつかないことがあった。 ③classroomのコメントやメールで細かい対応してくれた。	①授業内では質問がないかを適宜確認していくとともに、その場で質問しづらい場合はリアクションペーパーに質問内容を記載するよう促すなどの工夫をするよう教員へ依頼します。 ②遠隔授業に限らず、学生の学修進度や反応をその都度確認しながら授業を進めていきます。
6. 授業は内容が分かりやすく理解できるよう工夫されていたか。	①アンケートにスライドをゆっくりして欲しいと回答したら対応してもらえた。 ②アンケート内容をフィードバックしてくれた。 ③アンケートにコメントを残したら、スライドにまとめて提示してくれた。 ④対面授業の際、授業後に教室に残ってくれて質問を受け付けてくれた。	今後も分かりやすく理解しやすい授業になるよう工夫を継続していきます。
7. 授業アンケートを授業内に調査することをどのように感じていますか。	①時間外だとアンケートの回答を忘れてしまうので、授業内の回答の方が良い。 ②対面授業の場合は、友達と相談しながら回答ができるので、授業中に実施して欲しい。 ③遠隔授業でもアンケート回答の時間を設けて欲しい。	①実習に関する授業評価アンケートについては、実習中での回答が難しいため、リマインドメールを送付しています。講義・演習の授業評価アンケートについては、授業内で実施するよう依頼していますが、できなかった場合は、担当教員より学生へ再度アナウンスし、回答を促すようにします。 ②授業評価アンケートの回答の際には他者と相談せずに回答するようにしてください。 ③遠隔授業でも授業評価アンケートは可能な限り授業内で実施できるようにします。
8. 授業アンケートをどのように感じていますか。	①匿名で答えられるのがいい。負担に感じたことはない。 ②回答時間もそれほどかからず、答えた内容によってよりよく改善されていくのであれば良いと思う。 ③今年は科目数が少ないので、特に感じなかったが、科目数が多い学年の時は、負担	③当該年次の履修科目数が多い場合、負担になることは承知していますが、授業評価アンケートの対象科目を選定し依頼しています。各授業の改善のためアンケートにご協力ください。

	<p>に感じた。</p> <p>④回答することは大変だが、改善努力をしてくれるので実施することには賛成。</p>	
9. 演習室や実習上の環境について、どう思いますか。	<p>①(理)遠隔授業時は、実習室は使用できなかった。対面授業ではフェイスシールドを使用している。授業外で練習ができず不便だった。</p> <p>②(看)実習指導を十分受けられた。</p> <p>③(幼)実習がコロナの関係で延期になり、不安を感じていたが、行動記録を Google ドキュメントに入れてくれたり、具体例を挙げて示してもらえて不安になることはなかった。実習に関しては遠隔ではなく対面での指導の方が安心感はある。</p> <p>④PC 室など、使用に関しては特に不都合はない。</p> <p>⑤インターンシップが延期になったが、キャリアセンターの職員に丁寧に対応してもらえた。</p>	<p>①感染予防・防止の観点から、やむを得ず授業時間外での実習室の使用を許可しませんでした。これに伴い、実技練習が不十分といった問題点も出ています。国内・県内の感染状況をみながら、大学の活動基準に基づき、可能な限り実技練習ができるような工夫を検討し、実践していきます。</p> <p>②実習指導が十分受けられ良かったです。</p> <p>③実習が無事終了できるように担当教員は、指導方法を工夫し、体調管理など細心の注意を払い対応しています。不安なく実習することができて良かったです。</p>
10. 授業には満足していますか。(満足 or 不満足→その理由は何ですか)	<p>①遠隔授業で不安があったが、meet で授業後に教員と話すことができ安心できた。</p> <p>②必修で苦手科目があるが、授業時間外に教員や、サポートセンターで対応してもらえてよかった。</p> <p>③meet で質問しやすい環境だった。</p> <p>④対面授業にあるような触れ合いがないため、オンラインで授業がより楽しく受けられるよう教員が工夫してくれた。</p> <p>⑤遠隔授業で使用する資料が授業開始日までに自宅に届いている学生と届かなかった学生がいたので、対応して欲しいと思った。</p> <p>⑥学生の確認不足だと思うが、Web で教科書購入ができず、授業開始日までに教科書が手元にない学生がいた。</p>	<p>今後も①～④になるような対応を継続していきます。</p> <p>⑤春学期開始当初は、実家に帰省しそこで遠隔授業を受講することも想定し、実家へ資料を郵送していました。下宿している場合は、実家から下宿先へ資料を再送する必要があります。授業開始までに間に合わなかった可能性があります。現在は、登校日に資料を配布しているので、このような問題点は生じていないと思いますが、今後再び全面的な遠隔授業となった場合には、余裕をもって資料を郵送するなどの対策を取りたいと思います。</p> <p>⑥急遽の WEB 販売への移行でしたので、対面と違い、受付確認・発送作業・配達にそれぞれ時間を要し、速やかに進まない状況だったことに対して、ご理解をいただければと思います。</p>
11-1. 大学生生活全般について、どう考えていますか。特に、以下の活動の有無や要望、大学のアメニティーに関する意見などを教えてください。(サークル活動)	<p>①サークルには入れたがコロナの関係で活動できていない。</p> <p>②サークル勧誘をオンラインでやっていたようだが知らなかった。見学もできず、いっどこで活動しているのか情報もなく、サークルに入れない学生がいる。</p> <p>③学生会には新生が入りしたが活動がなく、モチベーションを上げる工夫をしている。</p> <p>④今年は所属しているサークルの活動がない。新生は友達を作るのが大変そう。</p> <p>⑤事前の告知不足なのか meet でのサークル勧誘がされていることに気付かず参加できなかった。</p>	<p>今年度は、サークル活動の抑制により大学での交友関係づくりが難しいのではないかと危惧しています。基準は状況に合わせて変更しますが、当面、学生会と各サークルには、新型コロナウイルス感染症対策と両立する形の活動を模索して頂きたいと思います。</p>
11-2. アルバイトとボランティア活動	<p>①学業とアルバイトの両立は、時間調整など工夫次第で可能である。</p> <p>②アルバイト先ではコロナの感染予防対策が徹底されているので不安は少ない。</p> <p>③授業の一環で清掃のボランティアに参加した。今後は医療関係のボランティアに参加したい。</p> <p>④献血呼びかけのボランティアをしたが、他大学との交流もあり充実している。今後やりたい。</p>	<p>学生課・学生委員会では、今後とも学業と無理なく両立でき、適切な感染症対策をとったアルバイト先への就労を働きかけていく所存です。また、大学生生活満足度調査では、ボランティア活動に参加したことがないと回答した 56%の学生のうち、59%が参加したいと回答しており、潜在的ニーズが存在します。今後、新型コロナウイルス感染症の動向も注視しながら、適切な有償・無償ボランティア活動に関する情報を提供できる体制を整えていきたいと思っています。</p>

11-3. 奨学金制度 (学内外)	・特になし	
11-4. 創造 (大学) 祭	①学生会ではリモートで学祭を実施する案も上がっていたが、集客など未知数のことが多く、実施しないことになった。月曜日の片付け日の確保については、会長へ確認したい。	今年度は残念ながら中止となりましたが、学生会から建設的な意見が出された点はとても良かったと思います。限られた機会を生かすよう、積極的に工夫して欲しいと思います。
11-5. 大学のアメニティー (学修施設・環境の快適さ)	①授業中のエアコンは問題ないが、図書館は弱く、暑くて集中できない。そのことを職員に伝えても改善されない。 ②図書館では、暑いと感じたことはなく、適温だったと思う。 ③プロジェクターが新しい教室は見やすいが、古い教室は見づらい。 ④教室で自習しようとしても、おしゃべりしているグループがいるため、図書館以外で勉強できる場所がない。 ⑤プロジェクターを使用するとスクリーンで時計が隠れるため、時計を持っていない学生が、スマホで時間を確認し、そのままスマホを触り続けており、授業に集中できていない。 ⑥学科によってはロッカーがなく、重い教科書を一日中持ち歩かなくてはならない日があり不便である。	① ②エアコンの温度は人によって感じる「適温」が異なります。また、大学の冷暖房はエコや節電のため集中管理をしており、一定温度以上は上げたり、下げたりができない設定になっています。利用者の皆さんの申し出には可能な範囲で今後に対応をしていきますが、ご理解・ご協力をお願いします。 ③毎年計画的に更新していく予定です。 ④自習室用に教室を割くことができない状況ですので、今まで通り図書館をご利用ください。 ⑤いろいろな角度から学修環境の改善に努めてまいります。 ⑥個別(または一般)ロッカー(経営・キャリアプラ)は、学生の学修環境の向上に資すると思います。今後、状況を注視しながら実現の必要性和可能性を各学科と検討してまいります。
12. 豊橋創造大学への入学を決めた理由は何ですか。	①地元への就職を希望しており、実家からも通うのに都合が良いため。 ②家から近いため本学を選んだが、キャリアプランニング科では目指す職業が多岐に亘るため、他の夢をもつ友達の話を聞いて刺激になった。 ③専門学校か短大か迷っていたが、オープンキャンパスに参加して、先輩たちが生き生きして楽しそうだったため、大学生活を楽しみたい、夢も叶えられそうだったから。	様々な意見をありがとうございました。今後の大学運営の参考にさせていただきます。
13. 本学に入って良かったと思う点はどんなところですか。なぜそう思いましたか。	①勉強に集中できる場所が多く、図書館や学生ホールなど気分によって使い分けことができ、また相談しやすい先生が多く、勉強における不安が最小限になっている。 ②自分が思っていた看護職について、より理解を深めることができた。 ③他県の学生との関わりを持って、色々知ることができた。 ④学生会の活動が楽しい。企画して実行するまでがとてもスムーズに進められることができた。 ⑤春学期の遠隔授業と対面授業の切り替えが、思っていたよりスムーズにできたので、よかったと思う。 ⑥サークル活動で先輩や教員と人間関係を作ることができてよかった。	様々な意見をありがとうございました。今後の大学運営の参考にさせていただきます。 ④⑥の学生会活動、サークル活動については、本年度は感染拡大防止のため活動が制限されているため、残念な思いをされていることと思います。今後は新型コロナウイルス感染症拡大防止対策と両立するような活動形態を模索してまいります。
16. 本学に足りないもの(一番不足しているもの)があるとすれば、それは何ですか。	①オープンキャンパスでスタッフをしているが、内容が毎回同じスケジュールのため、何度も来てくれる高校生へのアピールがで	ご指摘ありがとうございます。同内容は、入試センター内で課題として認識しており、次年度以降の実施内容検討の際に参考にさせていただきます。

	<p>きない。違う試みをしてみて興味を持ってもらえると良いと思う。</p>	
<p>21. その他、大学に強く要望したいこと、教育・学生生活改善についてのご意見はありますか。</p>	<p>①理学と看護の合同授業を増やして欲しい。</p> <p>②対面授業で、途中マイクを置いたまま、授業を進めることがあるので、ピンマイクなどを用意して欲しい。</p> <p>③他学部の学生との関わりが少ないため、合同授業を増やして欲しい。</p> <p>④教科書販売でキャリアプラは経営の科目を履修する学生もいるので、経営の情報も欲しい。</p> <p>⑤実習中などに紙芝居や絵本を2週間図書館で借りることができて良い。</p> <p>⑥昨年の秋学期は実習のみであったが、プリント枚数の制限があり、すぐポイントがなくなってしまう。実習中で時間がない中で、毎回紙ベースで申請をするのは大変だったので、改善して欲しい。</p>	<p>①③大学生生活の充実という点からもっともな意見だと思います。理学療法学科では、現在、経営学科との合同授業（選択科目）を実施しています。看護学科を含め、他学科との合同授業についても、可能であれば増やしていけるように検討していきます。</p> <p>②すべての教室への設置は難しいため、貸出用のピンマイクを用意しておりますので、途中マイクがないため、聞き取りができなかったなど、担当教員へ依頼していただければと思います。</p> <p>④今後配慮いたします。貴重なご意見ありがとうございます。</p> <p>⑤今後も大いにご利用ください。</p> <p>⑥印刷に関しては（1）半期の所有ポイントの事前告知（2）計画的な利用のお願い、をガイダンス内で行っています。各学科・学年の標準ポイントで学修に取り組んでもらうことを前提としています。個別のポイント追加はあくまで特例措置です。実習等で時間のない中、ギリギリの申請手続きとならないよう、自身で消費ポイント把握に努め、余裕をもって手続きできるようにしてください（社会人として働く際にも大切な心掛けのひとつです）。申請手続きの簡略化について、現在のところ変更予定はありません。</p> <p>一方で、要望として寄せられた「すぐにポイントがなくなる」事態については、学生個人の問題というよりは、実際の学修取り組みにおいてやむを得ず消費してしまうこと（必須、不可避）が原因と推測します。つまり、既定ポイント数の設定に見直しの余地があり、これについては実績値を基に増加対応を検討します。</p>